

インデックス沖縄、 総務省 ユビキタス特区事業「コンベンシ ョンビジネス向けモバイルサービスの実 証」「沖縄 MICE サミット」開催！

システム開発やデータセンター、コンタクトセンター事業などを沖縄から全国へ展開する株式会社インデックス沖縄（代表取締役社長：栗田智明 本社：沖縄県浦添市 以下 インデックス沖縄）は、平成21年10月に総務省 ICT 経済・地域活性化基盤確立事業（「ユビキタス特区」事業）に MICE 推進委員会（代表 大津山訓男）と「コンベンションビジネス向けモバイルサービスの実証」を共同提案し採択され、開発を進めている。

今回のキーワードは「MICE」と「PKI」。MICE とは、(M) Meeting「会議・研修・セミナー」、(I) Incentive「招待・優待・視察」、(C) Convention「大会・学会・国際会議」、(E) Exhibition「展示会」の4つの頭文字をとった造語である。

政府が、「訪日外国人旅行者数を2010年に1000万人」との目標をかかげ推進中の「ビジット・ジャパン」プログラム、「2020年で2000万人にする」目標が議論されている内閣官房観光立国推進戦略会議の中で、MICE 事業の重要性が大きく取り上げられている。訪日外国人旅行者数の約20%をしめる商用観光客は、国内での消費支出、国際会議、展示会による経済効果を考えると非常に重要であり、官民一体での MICE 事業の推進が必要であると考えられている。

しかし国内の MICE 事業は基本的に箱貸し事業であり、今後、ICT を活用した関連サービスの社会実装、及び、観光収入の増加策を検討する必要がある。

このような背景を踏まえ、携帯電話の先進機能を活用した MICE 事業支援 SaaS サービス（以降モバイル MICE SaaS サービスという）の事業化を目標に、取り組んできた。

また、携帯電話のこのようなサービスで最も重要なのは、入場チケット、名刺情報等の個人情報を安全に格納し、本人のみ利用できる仮想的な個人用サーバサービス「モバイルフォルダ」の必要性である。現在インターネット等で使用されている ID、パスワードレベルではセキュリティ上不十分な為、よりセキュアなアクセス認証手段として、PKI（Public Key Infrastructure 日本語訳では「公開鍵暗号基盤」）技術を活用し、安全に「モバイルフォルダ」へのアクセス認証を実現するモバイルアクセス基盤を開発し、本基盤の上にモバイル MICE SaaS サービスを構築することにより、安全で便利で最先端の ICT 機能を活用したサービスを実現することを目的としている。

今回「コンベンションビジネス向けモバイルサービス」の実証実験として3月9日に沖縄コンベンションセンターで、「沖縄 MICE サミット」と題したイベントを開催し、海外 MICE の紹介や、国内事例紹介の他、最新の ICT 基盤テクノロジーセミナーの他、県内外の企業による展示イベントを開催し、システムの評価を行う。

告知サイト：<http://www.m-mice.com/oms/>

※イベント詳細は別紙を参照下さい。

また各基盤の成果目標は以下の通りである。

- a) モバイル MICE SaaS サービス基盤
 - ・地域貢献として開催地でのサービス収益モデルの確立



- ・主催者効果として参加規模人数当たりアンケート回収率の向上
- ・ICT 基盤確立（モバイル MICE SaaS 機能）による横展開可能性実証

b) モバイルアクセス基盤の構築

以下の機能を有するモバイルアクセス基盤技術を確立し、実フィールドでの有用性の検証を行う。

- ・個人情報のある格納基盤（モバイルフォルダ）技術の確立
- ・PKI 認証を用いた携帯からのセキュアなリモートアクセス基盤技術の確立

株式会社インデックス沖縄 会社概要

社名：株式会社インデックス沖縄

本社所在地：〒901-2131 沖縄県浦添市牧港5丁目2番1号

設立：2004年6月

資本金：2億3300万円（2010年2月末現在）

代表者：代表取締役社長 栗田智明

URL：<http://www.indexokinawa.co.jp>

<お問合せ先>

株式会社インデックス沖縄 <http://www.indexokinawa.co.jp>

Mail：info-mice@indexokinawa.co.jp

運営事務局

担当：與那覇（よなは）

TEL:03-5779-5754

FAX:03-3410-6131